

# 第7章 産業・消費生活

---

## ① 商工業を振興するまち

1 活気ある地域商業の実現	124
2 地域産業の活性化	126

---

## ② 都市農業を振興するまち

1 都市農業の支援と活用	128
--------------	-----

---

## ③ 暮らしに豊かさと潤いのあるまち

1 消費生活の充実	132
2 観光の推進と地域の活性化	134

---

# ①商工業を振興するまち

## 1 活気ある地域商業の実現

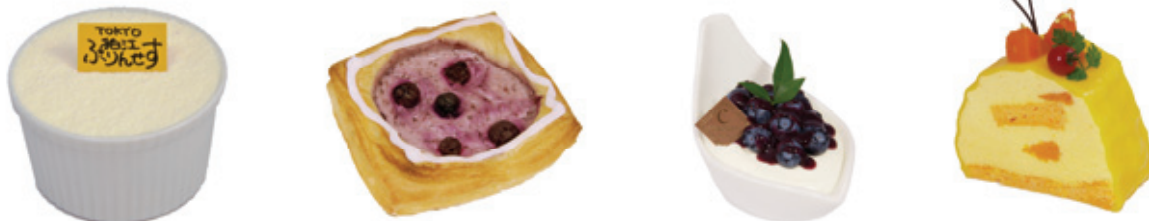
### ■現況と課題

大規模小売店舗の出店やネットショッピング\*<sup>1</sup>の普及などにより市内商店は厳しい経営を迫られています。また、商店街は、商店経営者の高齢化、後継者難、空き店舗の増加などにより、買物場所としての魅力と機能の低下がみられ、消費者の多くが近隣市区の大型店へ流出しています。

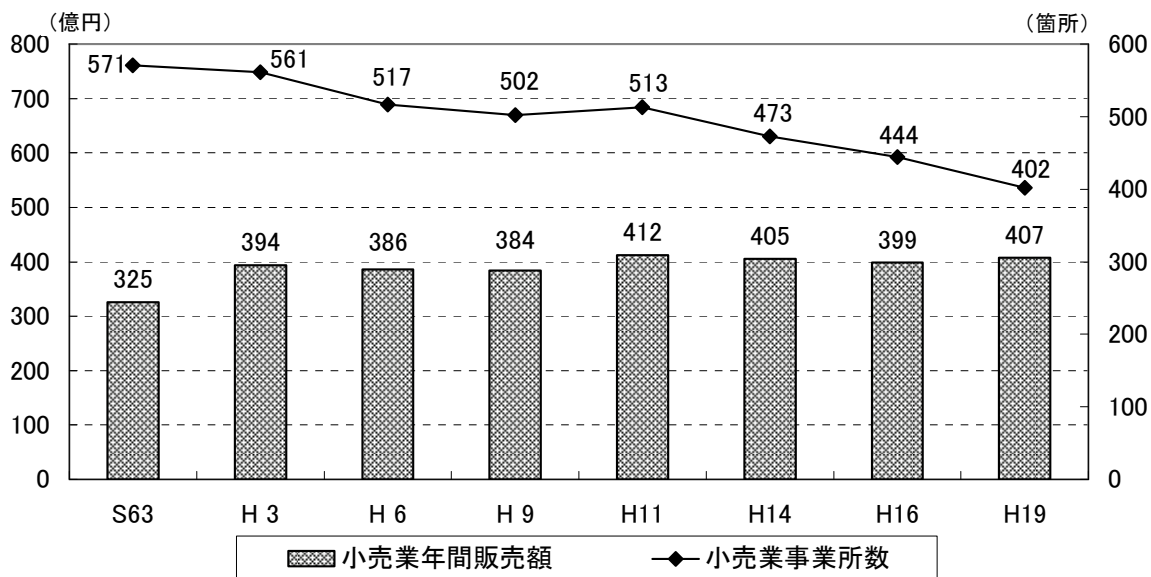
市では、意欲ある個店の支援としてポータルサイト\*<sup>2</sup>の開設やスイーツコンテストの実施などを行い、商店街に対しては街路灯など設備の整備や市内共通ポイントカード事業などを行ってきましたが、十分な成果を得られていないのが現状です。

今後は、多様化する消費者ニーズに応えられる魅力ある個店を増やすための支援を継続するとともに、市内商業者の協働による商品開発の支援など狛江らしい特色のある商品を提供するための仕組みを検討する必要があります。また、商店街については、これまでの取り組みを検証し、地域商業振興策の方向性について検討していく必要がありますが、多くの市民にとって利用しやすい商店街を整備し、地域住民の利便性や市の魅力の向上に取り組むとともに、高齢者や子育て世代への支援、防犯・防災対策など地域コミュニティの担い手としての機能も強化する必要があります。

### スイーツコンテスト入賞作品



### 小売業年間販売額、小売業事業所数の推移



\*<sup>1</sup> ネットショッピング：インターネット（世界規模のコンピュータネットワーク）を通じて買物を行うこと。

\*<sup>2</sup> ポータルサイト：インターネットの入口となるサイトのこと。検索機能などが提供されている。

## ■ 施策小項目

### 1. 意欲ある商店への支援

多様化する消費者ニーズに応えられる個性的で魅力ある商店を支援するため、一店逸品事業\*<sup>1</sup>を継続して行うとともに、ホームページの開設支援や「わっこ\*<sup>2</sup>」への掲載など情報発信に関する支援を行います。あわせて、市内農業事業者などとの連携や市内商業者の協働による商品開発の支援などにより、特産品など付加価値のある商品が提供できるような仕組みを検討します。また、経営課題の解決や魅力ある商店づくりをサポートするため、産・学・官の連携・協働体制を構築します。

#### ●めざす姿 「意欲ある商店が増え、市の魅力が向上しています。」

施策成果指標	現状	目標
市内に魅力ある商店が多いと思う市民の割合	15.9%	30%

#### 【主な取り組み】

- ・意欲のある個店支援策の充実
- ・独自商品提供のための仕組みの検討
- ・産・学・官の連携・協働体制の構築

### 2. 地域に密着した商店街への支援

より利用しやすい商店街づくりを進めるため、商工会と連携した、駐輪場などの環境整備の支援、市内共通ポイントカードや商店宅配事業などの消費促進サービスの充実支援を行います。また、商店街が地域コミュニティの担い手としての機能が果たせるよう、空き店舗の活用などを検討します。

#### ●めざす姿 「商店街の利便性が向上しています。」

施策成果指標	現状	目標
商店街が便利で利用しやすいと思う市民の割合	19.6%	30%

#### 【主な取り組み】

- ・商店街の環境整備の充実支援
- ・消費促進サービスの充実支援
- ・地域コミュニティの担い手としての機能の強化
- ・商店街振興プランの進捗管理
- ・商店街の再編の検討

#### ○小・中学生の意見○

・大きな店を誘致する。



\*<sup>1</sup>一店逸品事業：商店がそれぞれ逸品の開発や発掘を行い、「逸品フェア」を定期的開催する事業

\*<sup>2</sup>わっこ：市民活動団体を支援するため、団体の紹介、活動や催し、会員募集などを掲載した市民活動情報誌

## ①商工業を振興するまち

# 2 地域産業の活性化

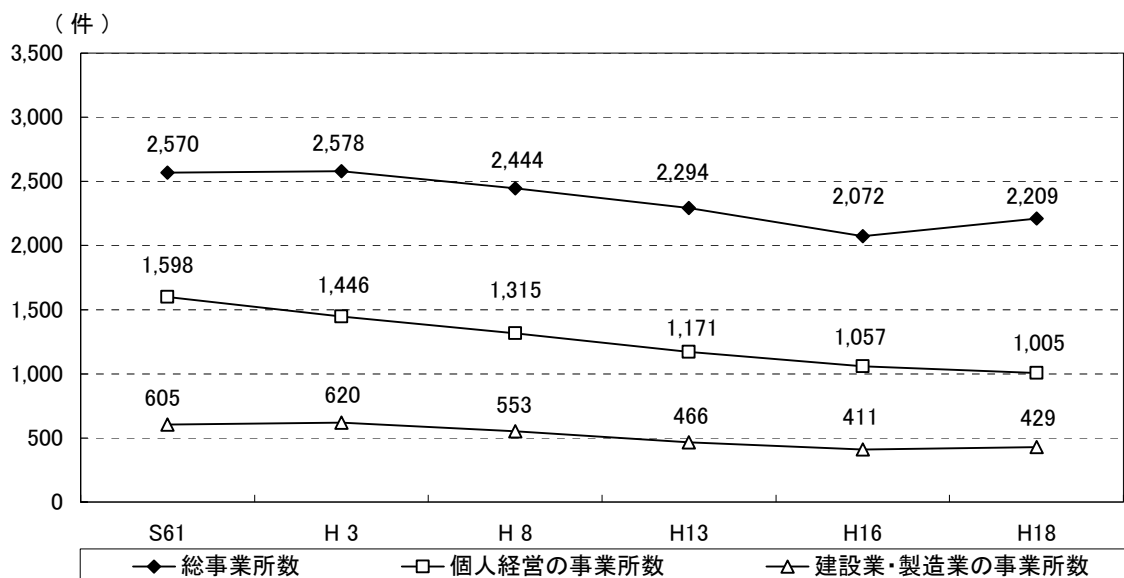
### ■現況と課題

市内の商工業は中小規模の事業所が多いことから、グローバル化\*<sup>1</sup>の拡大等による社会構造の変化により、個人経営者による事業所や建設業、製造業が大きく減少しています。

市ではこれまで小口事業資金あつ旋や景気対策事業資金あつ旋等の補助対策や商工会と連携した研修等の経営支援を行ってきました。

今後は、事業資金のあつ旋制度を見直し、充実を図ることにより市内商工業者の経営の安定化を図るとともに、財政的な支援だけでなく、空き店舗の貸出し等場所的な支援による起業者の支援を進めることが必要となります。また、産業の振興にあたっては、狭い地域の住宅都市であるという地域特性や、これまで大切にしてきた水と緑に配慮をする必要があります。あわせて、経営者の高齢化と後継者不足という問題を解消するため若手商人リーダー育成事業等人材育成・活用を図るとともに、事業者の連携による新製品開発等小規模事業者への経営支援の強化にも取り組む必要があります。

市内事業所数の推移



\*<sup>1</sup> グローバリゼーション：社会の様々な関係が国境を越え、世界規模で深まっていくこと。

## ■施策小項目

### 1. 商工業者に対する経営支援

市内の小規模商工業者の経営支援に向けて、融資あっ旋、利子補給等の財政支援や小規模事業者の出会いの場の創出や新製品開発等の経営相談、事業者の体質を強化するための経営診断や経営指導等を商工会と連携して実施します。あわせて、若手商人リーダーを育成するための取り組みを商工会と連携して実施します。

#### ●めざす姿 「市内の商工業者の経営が安定しています。」

施策成果指標	現状	目標
法人市民税納税義務者数	1,746人	1,750人

#### 【主な取り組み】

- ・市内事業者に対する財政支援
- ・商工会と連携した経営支援事業の実施
- ・若手商人リーダー育成事業の実施

### 2. 地域を活性化する起業家に対する支援

地域経済の活性化や雇用機会の創出に向けて、起業家支援のための融資あっ旋制度等財政的支援、空き店舗の貸出しや空き施設の利用によるインキュベーション施設\*<sup>1</sup>の充実等ハード面からの支援、商工会と連携した起業相談の充実等ソフト面からの支援を行い、起業しやすい環境を整備します。

#### ●めざす姿 「狛江の地域性に合った起業がなされています。」

施策成果指標	現状	目標
創業支援資金融資制度利用者数（新規創業者数）	—	30件 （平成22～26年度）

#### 【主な取り組み】

- ・環境配慮産業の誘致
- ・起業家に対する財政的・場所的・人的支援の実施

#### 小・中学生の意見

- ・定額給付金を配る。



\*<sup>1</sup>インキュベーション施設：ベンチャー企業等の起業家の育成を目的とした研究開発型の期限付賃貸オフィススペース等のこと。

## ②都市農業を振興するまち

# 1 都市農業の支援と活用

### ■現況と課題

都市農業は、新鮮で安全な農産物の供給という機能だけでなく、市民への農業体験の提供、地産地消<sup>\*1</sup>による食育の推進、景観保全や気温等の調整機能といった環境的機能、災害時のオープンスペースの提供といった防災的機能等、多面的な機能を持っています。

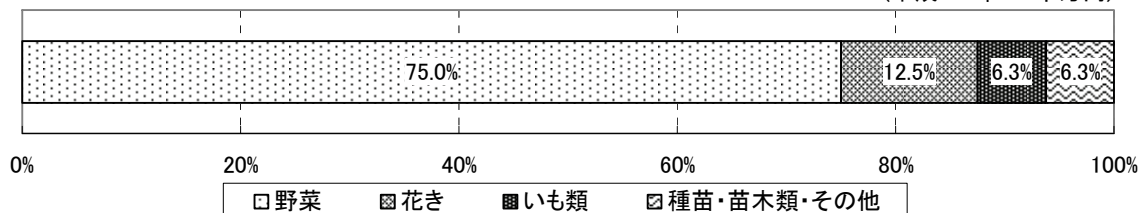
市内では消費者が近くにいることの優位性を活かした多種多品目の農産物が生産され、直売所では新鮮な農産物が直売されています。また、市民農園等の体験農業には多くの市民が参加し、新鮮で安全な農産物や農地保全に対する高い意識がうかがえます。しかしながら、農地は年々減少しており、市内の農業者の高齢化や後継者不足等が課題となっています。

市では狛江市農業振興計画（平成 19 年 3 月）を策定し、有機栽培や減農薬栽培の普及の支援や農産物直売所マップの配布、農業体験イベント等を実施してきました。

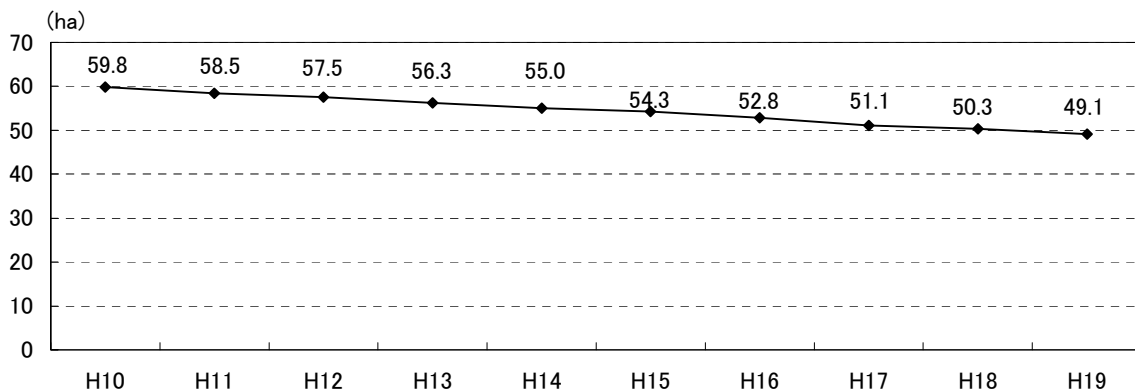
今後は、狛江ブランドを確立することにより販路拡大・充実を図るとともに、安全で美味しい農産物を提供することで、地産地消を促進する必要があります。あわせて、新たな経営方法の検討、広範な担い手の育成、農家と市民の交流の促進、農地の保全・活用等が課題となります。

### 農業産出額内訳

(平成 18 年 16 千万円)



### 畑面積の推移



<sup>\*1</sup>地産地消：地域の中で農産物を生産、消費すること。

## ■施策小項目

### 1. 安全で品質の高い農産物の生産と地産地消の推進

安全で美味しい農産物の生産に向けて、有機肥料の購入支援による有機栽培や減農薬栽培の普及を促すとともに GAP 手法\*<sup>1</sup>の導入を検討します。あわせて、直売所における農産物規格外品の販売の促進、直売所に関する情報提供、市内商店との連携、学校給食での利用促進等を行い、地産地消を推進します。

●めざす姿 「安全で品質の高い農産物が生産され、市民が市内農産物を消費します。」

施策成果指標	現 状	目 標
農業産出額* <sup>2</sup>	160 百万円	160 百万円

#### 【主な取り組み】

- ・安心・安全な農産物の確保
- ・GAP 手法導入の検討
- ・直売所販売の充実
- ・市内消費ルート of 拡充

### 2. 農業経営の基盤強化と農業後継者の育成

農業経営の基盤となる農業所得の向上を図るために、体験農園\*<sup>3</sup>等新たな経営方法の検討をするとともに市内農業に関する情報発信、狛江ブランドの確立及び PR を行います。後継者の育成に向けて、JA と連携した研修・指導や情報提供を行うとともに、援農ボランティアや農業ヘルパーの育成等を図ります。また、農業経営の改善に意欲的に取り組む農業者を育てるため、農業者に農業経営改善計画の作成を促し、企業的経営を行う認定農業者を増やします。

●めざす姿 「農業経営が安定しています。」

施策成果指標	現 状	目 標
すでに農業に従事している農業後継者の割合* <sup>4</sup>	24.4% (平成 18 年度)	30%

#### 【主な取り組み】

- ・市内農業に関する情報発信
- ・狛江ブランドの PR 推進
- ・体験農園等新たな経営手法の検討
- ・後継者の育成・確保策の推進
- ・認定農業者の育成

\*<sup>1</sup> GAP 手法：生産者自らが、点検項目を定め、これに沿って農作業を実施・記録し、検証を行って農作業の改善に結びつけていく、一連の農業生産工程管理手法のこと。

\*<sup>2</sup> 農業産出額：農産物別生産数量に市町村別農産物別農家庭先価格を乗じたもの。

\*<sup>3</sup> 体験農園：農家が種・苗・農具・肥料を準備して、農作業のノウハウもあわせて公開する農園。利用者は、利用料を農業者に払い、農業体験を行う。

\*<sup>4</sup> 農業振興計画策定におけるアンケート調査による。

### 3. 市民ふれあい農業の推進

都会に居ながら農産物の栽培や収穫の楽しさを市民が共有し、農業に対する理解を深めることができるよう、市内農家と連携をとり、市民農園、援農ボランティア等の体験農業の機会を増やします。

#### ●めざす姿 「農業を身近に感じる市民が増えています。」

施策成果指標	現 状	目 標
市内に農地が必要であると思う市民の割合	84.5%	85%

#### 【主な取り組み】

- ・ 体験農業の機会の増加
- ・ 市民農園の充実

### 4. 農地の活用・保全

農業・農地を活用した観光農園等の交流型農業を展開する農家への支援を行います。また、災害時に農地を防災拠点として活用するための防災農地協定の締結を進めます。あわせて、農地の保全を進めるため、生産緑地の新規・追加指定の実施を検討します。

#### ●めざす姿 「農地が保全され、市民の多様な目的のために活用されています。」

施策成果指標	現 状	目 標
防災農地面積	—	6 ha

#### 【主な取り組み】

- ・ 交流型農業の推進支援
- ・ 防災農地協定の締結推進
- ・ 生産緑地の新規・追加指定の実施に向けた検討

#### ○小・中学生の意見○

- ・ 市内の野菜を PR する。
- ・ 枝豆アイスをもっと売り出す。
- ・ 学校給食に粕江産の野菜を使う。
- ・ 農業を子どもに体験させる。



▼農地



▼体験農業



▼農産物直売会



### ③暮らしに豊かさと潤いのあるまち

## 1 消費生活の充実

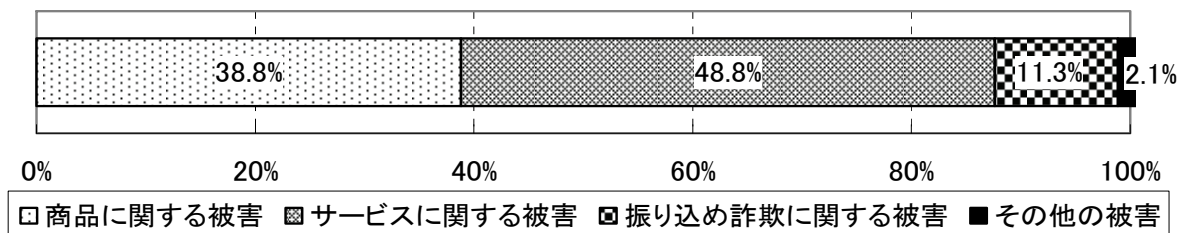
### ■現況と課題

安心して暮らせる豊かな市民生活を実現する上で、消費生活の充実は極めて重要です。消費者を取り巻く環境は、経済の成熟とともに変化し、消費者のニーズも多様化しています。その一方で、食品の表示偽装等安全性に問題にある商品の流通や悪質な販売方法、インターネットを利用した詐欺行為等消費者トラブルの内容も複雑・多様化しており、市民一人ひとりの知識、経験だけでは安全な消費生活を送ることが困難になっています。

市では、「くらしフェスタこまえ」（消費生活展）において消費生活情報を提供するとともに、消費生活相談コーナーにおいて商品やサービスの契約及び品質・安全性等に関する相談・問合せの対応や商品テスト等の取り組みを行ってきました。

今後は、これらの消費者意識の向上や相談機能の充実に向けた取り組みを継続・拡充するとともに、「かしこい消費者\*1」になることができる学習機会の充実を図ることや消費者としての市民一人ひとりが、資源の有効活用や省エネルギーの促進を実践していくことが必要です。

国民生活選好度調査における消費被害の内容



#### ■商品に関する被害内容

順位	被害内容
1位	調理食品
2位	学習用教材
3位	菓子類
4位	和服
5位	化粧品類
	パソコン
	新聞

#### ■サービスに関する被害内容

順位	被害内容
1位	債権回収業者からの請求、クレジットカードの入退会手続き等
2位	電話サービス
3位	有料閲覧サイト
4位	エステティックサービス
5位	クリーニング

#### ■振り込め詐欺の被害内容

順位	被害内容
1位	架空請求詐欺
2位	還付金等詐欺
3位	オレオレ詐欺

出典：国民生活選好度調査（平成20年度）

平成19年度に消費者被害を受けた回答者（1.8%）からの回答結果

\*1かしこい消費者：自分の判断で消費生活トラブルによる被害を未然に防ぐことができ、また、環境へ配慮した消費行動を行う消費者

## ■ 施策小項目

### 1. 消費者意識の向上

多くの市民が「かしこい消費者」になることができるよう、ホームページ、消費生活展の充実・支援等により消費生活情報を提供するとともに、消費者講座等の学習機会を提供します。あわせて、グリーンコンシューマー<sup>\*1</sup>の育成支援等環境に配慮した消費生活の普及に向けた情報提供、啓発活動を行います。

●めざす姿 「安心・安全が確保されるとともに、環境に配慮した消費生活を送っています。」

施策成果指標	現 状	目 標
消費生活の情報が適切に提供されていると思う市民の割合	26.7%	32%

#### 【主な取り組み】

- ・多様な媒体による消費生活情報の提供
- ・くらしフェスタこまへの充実・支援
- ・消費者意識向上のための情報提供・啓発活動の充実
- ・消費生活相談情報のフィードバック

### 2. 消費生活相談コーナーの充実

契約トラブルや不当な取引等の消費生活トラブルに対する相談機能を充実させるため、相談時間の延長や相談員のスキルアップ支援、国・都との連携の連携による情報共有等を進め、消費生活相談コーナーの機能を強化します。

●めざす姿 「消費生活について安心して相談できる体制が整っています。」

施策成果指標	現 状	目 標
消費生活相談コーナー相談件数	442 件	400 件

#### 【主な取り組み】

- ・相談時間の延長
- ・相談員のスキルアップの支援
- ・国・都・市の各機関の連携

<sup>\*1</sup> グリーンコンシューマー：環境に負荷の少ない商品やサービスを買う消費者

### ③暮らしに豊かさと潤いのあるまち

## 2 観光の推進と地域の活性化

### ■現況と課題

観光は、地域に及ぼす経済効果が高い産業であり、他産業への波及効果をもたらすとともに、狛江のイメージを高めるために重要な役割を果たしています。

多摩川や緑地等市内に残されている自然資源、音楽、絵手紙、古墳等の歴史文化資源、農産物、市内個店の逸品等の産業資源には観光資源として活用できる可能性があります。また、「市民まつり」や「いかだレース」等のイベントは、多くの市民から親しまれているだけでなく、交流のある各地域の住民が参加しており、地域・住民交流や地域産業の振興に一定の役割を果たしています。

今後は、これらの価値を見直し、観光資源として活用するとともに新たな観光資源の創出やインターネットを活用したPRを促進する必要があります。あわせて、イベント内容を充実させ、効率的な運営を行うことも課題となります。

都市化の進展により、人や自然との出会いやふれあいが減っている中で、豊富で雄大な自然に触れ、様々な体験や交流を図ることができる「住民交流友好都市」山梨県小菅村や新潟県長岡市と合併した旧川口町との交流事業も地域の活性化のための役割を担っています。今後のさらなる友好関係の構築に向けて、より多くの市民が気軽に参加することのできる環境づくりが求められています。

#### ▼市民まつり



#### ▼いかだレース



## ■ 施策小項目

### 1. 観光資源の活用と創出

地域資源の保全と活用、集客に伴う消費拡大、狛江のイメージ向上に向けて、多摩川や緑地等市内に残されている自然資源や絵手紙、音楽、古墳等の歴史文化資源、農産物、市内個店の逸品等の産業資源の価値を見直し、観光資源として活用するとともに、狛江の桜等新たな観光資源を創出します。また、観光協会との連携も検討しながら、市内観光マップの作成、観光案内の充実、インターネットやホームページを活用した情報発信等を行うとともに、ドラマ・映画の撮影協力等を進め、狛江のPRを進めます。

#### ●めざす姿 「市民と来訪者がともに楽しめるまちになっています。」

施策成果指標	現状	目標
市内の観光資源が活用されていると思う市民の割合	34.7%	41%

#### 【主な取り組み】

- ・新たな観光資源の創出
- ・観光資源の活用
- ・情報提供・情報発信の充実

### 2. イベントの充実

市民相互の活発な交流や地域経済の活性化に向けて、狛江の特徴を活かした「市民まつり」や「いかだレース」等団体との連携や地域人材の活用によるイベントの企画・支援を行います。また、企業・個人との連携・協働によるイベントを実施するための協賛方法等の研究を進めます。

さらに、市内のイベント情報を市内外の人々に幅広く伝えるため、観光協会や多様な媒体を活用した情報発信を行います。

#### ●めざす姿 「市民まつり等のイベントが充実し、市が活性化しています。」

施策成果指標	現状	目標
イベントが充実し、市が活性化していると思う市民の割合	51.5%	61%

#### 【主な取り組み】

- ・狛江の特徴を活かすイベントの企画・支援
- ・協賛方法の検討
- ・情報提供・情報発信の充実

### 3. ふるさと交流活動の促進

山梨県小菅村民と狛江市民が交流できる体制づくりを広げるために、各種イベントの共同開催や自然体験等の事業を進めます。また、新潟県長岡市と合併した旧川口町については、これまでの関係を維持・強化するとともに、新たな交流体制を検討します。

#### ●めざす姿 「友好都市との間でさらなる友好関係が築かれます。」

施策成果指標	現 状	目 標
友好都市と交流している市民の割合	9.1%	15%

#### 【主な取り組み】

- ・住民交流事業の充実
- ・児童・生徒の交流事業の充実

#### ○小・中学生の意見○

- ・市民まつりを増やす。
- ・狛江のマスコットキャラクターをつくる。
- ・ショッピングモールや映画館をつくる。
- ・花火大会を復活させる。

